

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 10 月 13 日

千葉地方裁判所民事第 4 部

裁判所書記官 小 嶋 富 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 10 月 28 日 午前 9 時 00 分から 令和 8 年 11 月 4 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 8 年 11 月 11 日 午前 9 時 30 分 場 所 千葉地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 11 月 25 日 午前 10 時 00 分 場 所 千葉地方裁判所民事第 4 部
特別売却 実施期間	令和 8 年 11 月 12 日 午前 9 時 00 分から 令和 8 年 11 月 16 日 午後 4 時 30 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 33 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを 令和 8 年 10 月 13 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和8年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1～3	17,670,000 14,136,000	一括	3,534,000	132,931	0
1	1,680,000				
2	1,670,000				
3	14,320,000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|-----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 大網白里市みどりが丘二丁目 |
| | 地 番 | 39 番 1 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 210.89 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 大網白里市みどりが丘二丁目 |
| | 地 番 | 39 番 1 2 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 210.18 平方メートル |
| 3 | 所 在 | 大網白里市みどりが丘二丁目 39 番地 1 1、39 番地 1 2 |
| | 家屋 番号 | 39 番 1 1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建 |
| | 床 面 積 | 125.45 平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 8 年 8 月 26 日

千葉地方裁判所民事第 4 部

裁判所書記官 上 野 裕 介

1 不動産の表示

【物件番号 1 ～ 3】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1 ～ 3】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 3】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室等に、別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|---------------------------------|
| 1 | 所 在 | 大網白里市みどりが丘二丁目 |
| | 地 番 | 39 番 11 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 210.89 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 大網白里市みどりが丘二丁目 |
| | 地 番 | 39 番 12 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 210.18 平方メートル |
| 3 | 所 在 | 大網白里市みどりが丘二丁目 39 番地 11、39 番地 12 |
| | 家屋 番号 | 39 番 11 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建 |
| | 床 面 積 | 125.45 平方メートル |



令和8年（ケ）第161号
令和8年 6月 8日受理
令和8年 7月29日提出

現 況 調 査 報 告 書

千葉地方裁判所
執行官 佐 瀬 淳 司

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|---------------------------------|
| 1 | 所 在 | 大網白里市みどりが丘二丁目 |
| | 地 番 | 39 番 11 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 210.89 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 大網白里市みどりが丘二丁目 |
| | 地 番 | 39 番 12 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 210.18 平方メートル |
| 3 | 所 在 | 大網白里市みどりが丘二丁目 39 番地 11、39 番地 12 |
| | 家屋 番号 | 39 番 11 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建 |
| | 床 面 積 | 125.45 平方メートル |



不 動 産 の 表 示	「物件目録」のとおり			
住 居 表 示	住居表示未実施			
土 地	物件 1、2			
現 況 地 目	☒ 宅地（物件 1、2） ☐ 公衆用道路（ ） ☐ 雑種地（ ）			
形 状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり			
占 有 者 及 び 占 有 状 況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり			
下記以外の建物 （目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）			
そ の 他 の 事 項	3 枚目「その他の事項」記載のとおり			
建 物	物件 3			
種類、構造及び 床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種 類： ☐ 構 造： ☐ 床面積：			
物件目録にない 附 属 建 物	☒ ない 種 類： ☐ ある 構 造： 床面積：			
占 有 者 及 び 占 有 状 況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を居宅として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり			
上記以外の敷地 （目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）			
そ の 他 の 事 項	3 枚目「その他の事項」記載のとおり			
執 行 官 保 管 の 仮 処 分	☒ ない 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 ☐ ある 保管開始日 令和 年 月 日			
土地建物の位置関係	☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり			

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり
(2 枚目)

その他の事項

■ 物件1、2について

- 1 物件1、2は、物件3の建物の敷地及び駐車スペースとして使用されている。
なお、北西側の駐車スペースにはカーポートがあり、その支柱は土地に定着している。
- 2 建物の敷地部分を中心に概ね平坦であるが、周辺は北西方下り傾斜であるため、接面道路との関係では、南東側は概ね平坦であるものの、南西側については等高～約1.2m高く、北西側、駐車スペースは概ね等高であるが、建物敷地部分は約1.5m高い。
- 3 物件1の東端に電柱がある。
- 4 物件2の北端付近には、スチール製の物置（基礎はなく動産である。）がある。

■ 物件3について

- 1 5LDK+WIC+SICの住宅である。
- 2 内壁クロスや外壁等に汚れ等がやや見られるものの、概ね経年相応の損耗の程度である。

以上

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ 債務者兼所有者	1 本建物には私が家族と居住しています。 2 LDには、床暖房を設置しています。 3 本建物に不具合な箇所はありません。 4 本土地にある電柱について、東京電力より1年に1回、数千円が振り込まれます。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4 枚目)

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和8年6月9日（火） 11：07　－　11：19	物件所在地	物件確認、外観写真撮影、債務者兼所有者に調査協力依頼書を手渡し
令和8年6月25日（木） 10：53　－　10：56	物件所在地	債務者兼所有者に複数回電話するも連絡が取れないため臨場、面談
令和8年7月6日（月）	電話	債務者兼所有者と調査日を7月17日午前10時で調整
令和8年7月17日（金） 9：49　－　10：26	物件所在地	立入調査、評価人同行、写真撮影、間取り確認 債務者兼所有者と面談聴取

（特記事項）

☐ 令和　　年　　月　　日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和　　年　　月　　日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

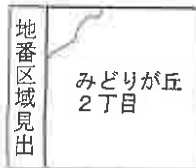
☐ 令和　　年　　月　　日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐ 令和　　年　　月　　日

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
（ 5 枚目）



(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouuki2011.par)による修正がされています。



請 求 部 分	所 在				大網白里市みどりが丘二丁目				地 番	39番11					
出 力 縮 尺	1/500		精 度 区 分	甲二		座 標 系 番 号 又 は 記 号	IX		分 類	地図(法第14条第1項)			種 類	土地区画整理所在図	
作 成 年 月 日	平成11年6月7日					備 付 年 月 日 (原 図)				補 事 記 項					

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

(A3判をA4判に縮小)

令和8年4月27日

千葉地方法務局東金出張所

地図整理番号：M07339

登記官

(6枚目)

(1/1)

登記年月日：平成26年1月15日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和8年4月27日 千葉県地方務局東金出張所

登記官
(7 枚目)

(A3判をA4判に縮小)

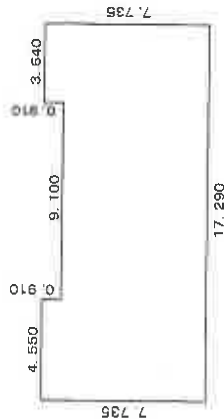
地図整理番号：M07338

建物図面

家屋番号 39番11

建物の所在 大網白里市みどりが丘二丁目39番地11, 39番地12

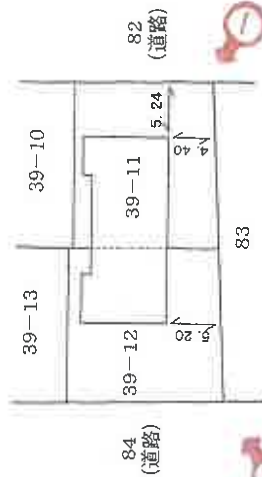
各階平面図



4.550 × 0.910 = 4.140500
17.290 × 6.825 = 118.004250
3.640 × 0.910 = 3.312400
計 125.457150

床面積 125.45 m²

(注) ○→は写真撮影位置、方向及び写真番号を示す。



作成者

平成26年 1 月 10 日(作成)

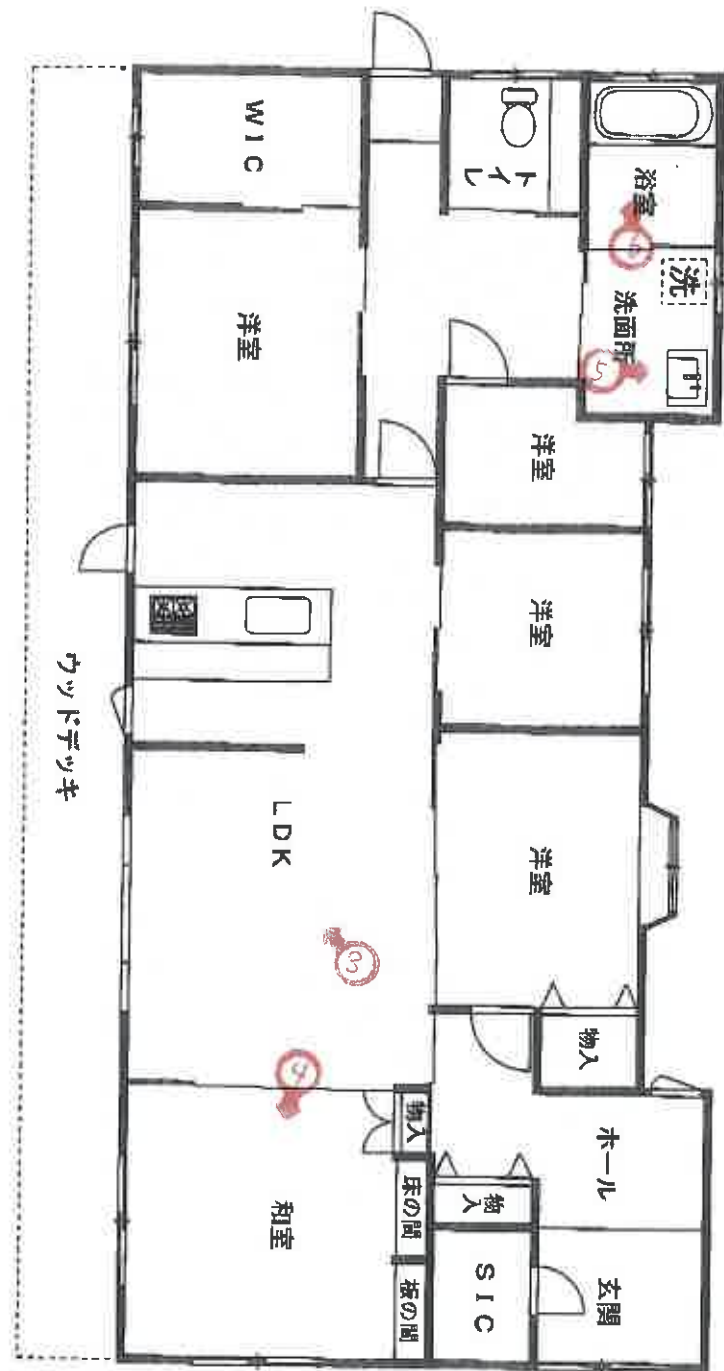
縮尺

1/250

申請人

縮尺 1/500

(千葉県土地家屋調査士会紙)



(注)○→は写真撮影位置、方向及び写真番号を示す。

(8 枚目)

間 取 図
(評価人作成)

①



②



③



LD

(9 枚目)

④



和室

⑤



⑥



令和 8 年（ケ）第 161 号
令和 8 年 7 月 17 日 現地調査
令和 8 年 7 月 28 日 評 価
第 K-0228 号 発行番号
令和 8 年 7 月 31 日 提 出 日

千葉地方裁判所
民事第4部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

宮崎 浩夫

第1 評価額

一 括 価 格	
金 17,670,000 円	
内 訳 価 格	
物件1 (土地)	金 1,680,000 円
物件2 (土地)	金 1,670,000 円
物件3 (建物)	金 14,320,000 円

- 1 一括価格は、物件1～3の各不動産について、一括売却(民事執行法第61条本文)を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1・2の内訳価格は物件3のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件3の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件価格は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登 記	現 況
1	物件目録記載のとおり。		同 左
2	物件目録記載のとおり。		同 左
3	物件目録記載のとおり。		住居表示未実施区域 同 左
番号	特 記 事 項		
1～3	特になし		

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------|
| 1 | 所 在 | 大網白里市みどりが丘二丁目 |
| | 地 番 | 39番11 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 210.89平方メートル |
| 2 | 所 在 | 大網白里市みどりが丘二丁目 |
| | 地 番 | 39番12 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 210.18平方メートル |
| 3 | 所 在 | 大網白里市みどりが丘二丁目39番地11、39番地12 |
| | 家屋 番号 | 39番11 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき平家建 |
| | 床 面 積 | 125.45平方メートル |



第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1・2）

位 置 ・ 交 通	JR外房線「大網駅」の北方・道路距離約2.8km 最寄バス停「みどりが丘第二」の北西方・道路距離約240m (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	戸建住宅の建ち並ぶ区画整然とした住宅地域	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の個 別的な規制を考慮し ない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 指定 50 % 指定 100 % — 絶対高さ制限(10m) 建築基準法第22条及び第23条指定区域 日影規制(4h-2.5h, 1.5m) みどりが丘地区地区計画(低層住宅地区) 宅地造成工事等規制区域
画 地 条 件	形状(略長方形), 地勢(特記事項2参照), 接面方位(南東, 南西, 北西), 南東側間口(約 13 m), 奥行(約 30 m), 地積(421.07 m ² (登記とほぼ同じ))	
接 面 道 路 の 状 況	南東側 市道(1-0274号線), 幅員(約 6.0m), 連続性(普通), 舗装(有), 歩道(無), 側溝(有), 高低差(特記事項2参照)	
	南西側 市道(1-0350号線), 幅員(約 4.0m), 連続性(普通), 舗装(有), 歩道(無), 側溝(有), 高低差(特記事項2参照)	
	北西側 市道(1-0275号線), 幅員(約 6.0m), 連続性(普通), 舗装(有), 歩道(無), 側溝(有), 高低差(特記事項2参照)	
	建築基準法上の種類	いずれも42条1項1号
	セットバック	不要
	再建築の可否	可能
土地の利用状況等	物件3建物の敷地及び駐車スペース(北西側及び南東側2箇所のうち北西側は カーポート付き)として利用されている。 隣地は, 周囲一帯が戸建住宅地。	

供給処理施設 (敷地内までの引き込みを基準に、引き込みがある場合を「あり」、無い場合を「なし」とした。)	上水道 あり ガス配管 あり 下水道 あり
土 壌 汚 染 等	1. 対象地周辺は、土地登記簿、昭和50年及び平成22年撮影の航空写真からは元々山林や農地であった公算が高く、その後土地区画整理事業により宅地造成され、対象地上には現在の物件3建物が建築され現在に至っているものと推測される。 2. 土壌汚染の存在する可能性は低いと推定する。 3. 現存建物に係る以外、土地利用を著しく妨げる地下埋設物の存在する可能性は低いと推定する。 4. 周知の埋蔵文化財包蔵地には指定されていない。
特 記 事 項	1. 対象地について、南東側及び北西側の駐車スペースの接道部分には側溝が敷設されているほか、これら駐車スペースを除いた接道部分及び周囲の隣接地との境界にはフェンスブロック等が並んでいることから、公図・建築計画概要書の配置図等と照合することによりその範囲を確認することができた。 - また、現地での簡易計測の結果、ほぼ公簿面積通りの面積であることも確認することができた。 2. 対象地の敷地内は、建物の敷地等の部分を中心に概ね平坦である。 - しかし、対象地周辺は北西方下り傾斜地であるため、接面道路との関係では、南東側は概ね平坦であるものの、南西側については等高～約1.2m前後高く、北西側は、駐車スペースは概ね等高である一方でその他建物の敷地等の部分は約1.5m前後高い。 3. 対象地の東端付近には電柱が設置されていた。 4. 対象地の北端付近にはスチール製の物置があったが、定着性がなく動産と判断した。

2 建物の概況及び利用状況等（物件3）

区 分	主である建物	
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建 築 年 月 日（ 登 記 記 載 ） 経 過 年 数 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	平成 26 年 1 月 6 日新築 約 13 年 約 17 年
仕 様	構 造 屋 根 外 壁 内 壁 天 井 床 設 備 その他	木造 合金メッキ鋼板ぶき サイディング ビニールクロス等 ビニールクロス等 フローリング、畳敷き、CF等 洗面台、キッチン、浴室、水洗トイレ等 （電気、上下水道、都市ガス） —
床 面 積（ 現 況 ）	床面積	1階 125.45 m ²
現 況 用 途 等	現況用途 間取り	居宅 5LDK+WIC+SIC（別添間取図参照）
品 等	やや上品等	
保 守 管 理 の 状 態	特段雨漏り・設備の不具合等はないとのことであり、内壁クロスや外壁等に汚れ等がやや見られるものの、建物の内部・外部とも概ね経年相応の減耗の程度である。 以上より、保守管理の状態はやや劣る程度である。	
建 物 の 利 用 状 況	本件建物は、現在債務者兼所有者がその家族と居宅として占有しているものと認められる。	
特 記 事 項	1. 建築確認：平成25年9月11日付／第H25確認建築山武0000047号 検査済証：平成26年1月22日付／第H25確済建築山武0000038号 2. 本建物の建築時期から推測すると、石綿（アスベスト）含有資材が使用されている可能性は低いものと推測される。 3. 所有者によると、LDには床暖房が設置されているとのことである。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1・2(土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格(円) (千円未満四捨五入) ア×イ×ウ×エ=オ
1	29,000	0.98	210.89	1.00	5,993,000
2	29,000	0.98	210.18	1.00	5,973,000

ア 標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価公示等(大網白里-8)

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $31,200 \text{ 円/㎡} \times 103.4 / 100 \times 100 / 101 \times 100 / 110 \div 29,000 \text{ 円/㎡}$

◇ 時 点 修 正 : 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇ 標 準 化 補 正 : 北西道路 +1%

◇ 地 域 格 差 : 街路, 交通接近, 環境, 行政条件格差等を考慮した。

標準画地は, 近隣地域において, 土地の概況(間口, 奥行, 規模等)及び利用状況等が標準的な中間画地を想定した。

イ 個別格差 :

物件 1・2 南東道路 +4%
 規模 -10%
 三方路 +5%
 (104%×90%×105%≒98%)

ウ 地 積 : 登記数量による。

エ 建付減価 : なし

② 物件3(建物)

目的物件の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価額を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延べ面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価額(円) (千円未満四捨五入) ア×イ×ウ＝エ
3	200,000	125.45	0.529	13,273,000

ウ 現価率

物件 番号	(1)耐用年数法(定額法)				(2)観察減価率	現価率 (1)(D)×(2)
	(A) 残価率	(B) 経済的残存 耐用年数	(C) 経過年数	(D) 定額法に よる現価率		
3	5%	17年	13年	0.588	▲ 10% (0.90)	0.529

(1) 耐用年数法(定額法)：

$$(D) \text{ 現価率} = 1 - (1 - (A) \text{ 残価率}) \times \frac{(C) \text{ 経過年数}}{(B) \text{ 経済的残存耐用年数} + (C) \text{ 経過年数}}$$

(2) 観察減価率

建物の利用現況、保守管理状況等を考慮した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格(円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格(円) (千円未満四捨五入) ア×イ=ウ
1	5,993,000	0.60	法定地上権	3,596,000
2	5,973,000	0.60	法定地上権	3,584,000
土地利用権価格 (合 計)				7,180,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を60%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ, 1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ)イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修 正 エ	競売市 場修正 オ	評 価 額 (円) (1万円未満四捨五入) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	5,993,000	－3,596,000		1.0	0.7	1,680,000
2	5,973,000	－3,584,000		1.0	0.7	1,670,000
3	13,273,000	＋7,180,000	1.0	1.0	0.7	14,320,000
一 括 価 格 (合 計)						17,670,000

ウ 占有減価修正：特にない。

エ 市場性修正：特にない。

オ 競売市場修正：第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考資料

1 地価公示価格	大網白里一8
所 在	千葉県大網白里市みどりが丘2丁目23番19
価 格	31,200円/㎡
位 置	J R外房線「大網駅」の北方約2.7kmに位置する。
価 格 時 点	令和8年1月1日
地 積	180㎡
供給処理施設	水道, ガス, 下水
接 面 街 路	北西側 幅員約 6.0m 市道
用 途 指 定 等	第1種低層住居専用地域(建蔽率50%, 容積率100%)
地 域 の 概 要	戸建住宅の建ち並ぶ区画整然とした住宅地域

第7 附属資料

- 1 目的物件の位置図
- 2 公図写
- 3 建物図面・各階平面図写
- 4 建物間取図

以 上

位置図



物件所在地

大網白

N

縮尺：1/15,000

本図は地理院タイルを加工したものです

公 図 写

(座標値種別：図上測定)

+43510.524

地区外

物件 2

物件 1

地番区域見出

みどりが丘
2丁目

請求部	所在	大網白里市みどりが丘 2丁目				地番	39番11			
出力縮尺	1/500	精度区分	甲	座標系番号又は記号	IX	分類	地図(法第14条第1項)		種類	土地区画整理所在図
作成年月日	平成11年6月7日				備考 付年月日 (原図)			補記事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である

令和8年4月27日

千葉地方法律局東金出張所

地図整理番号：M07339

登記官

12

(1/1)

本件写しはA3版を
A4版に縮小したも
のです

これは図面に記録されている内容を確認した図面である。
和 8 年 4 月 25 日
千葉地方法務局重宝出張所

登記官

各 階 平 面 図

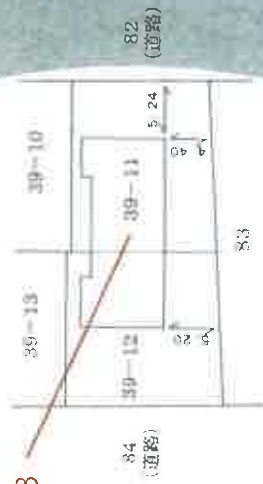
家屋番号 39番11

建 物 図 面 各 階 平 面 図

建物の所在 大網白里市みどりが丘二丁目39番地11, 39番地12



物件 3



4,550	×	0,910	=	4,140,500
17,290	×	6,825	=	118,004,250
3,640	×	0,910	=	3,312,400
			計	125,457,150

床面積 125.45 m²

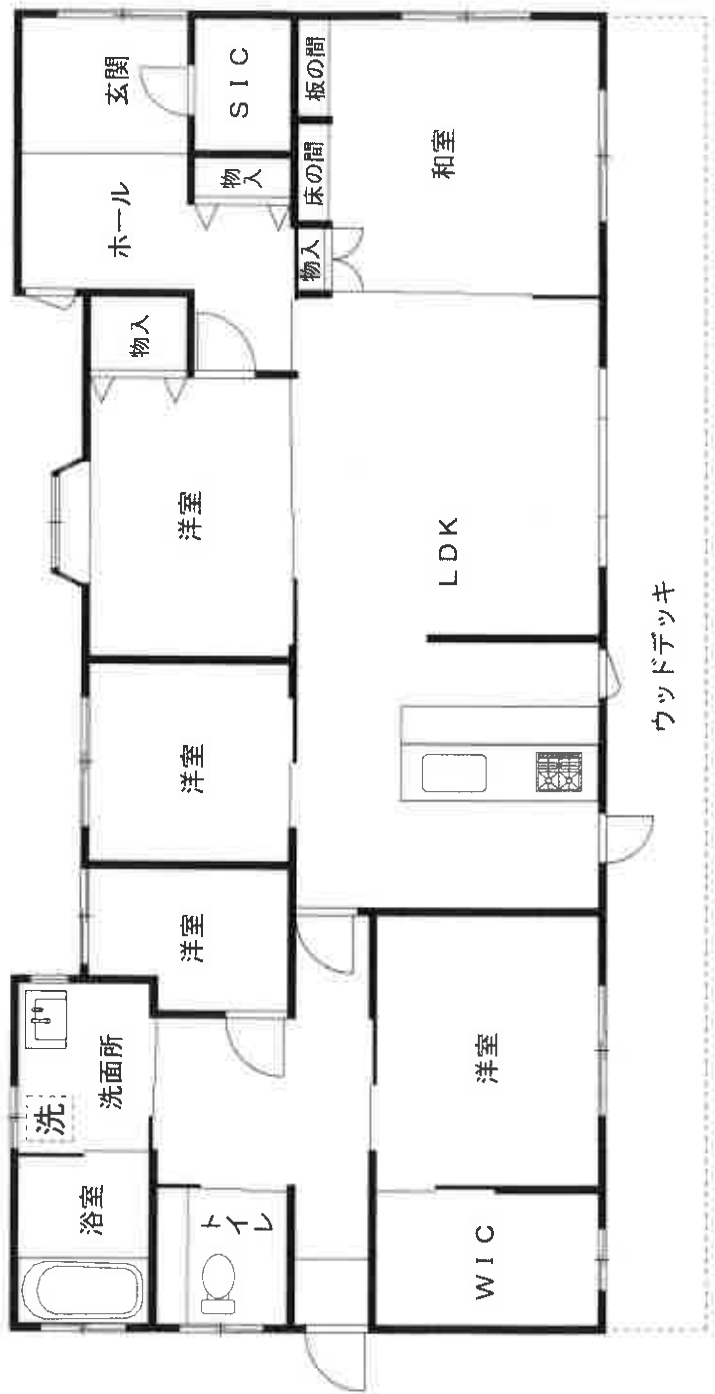
作成者

冊数 250

申請人

縮尺 500

本件写しはA3版をA4版に縮小したものです



間 取 図
(評価人作成)